



# 青き楓

島高だより  
令和3年12月号  
(通巻第189号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：研修広報部

校長室から

## 『先入観』

校長 岩橋 順弘

12月を迎え、もう2学期も終わろうとしている。2学期は、コロナウイルス感染症の影響はあったものの、体育祭や文化祭をはじめ2学年の修学旅行などの行事が実施できた。それぞれの場面で、一生懸命にいきいきと取り組む生徒たちの逞しい姿を見ることができて、本当に良かったと思う。そのような中ではあったが、生徒の皆さんにとってはどのような年だっただろうか。1年をしっかりと省み、目標を立てて新たな年をスタートさせて欲しい。

2018年にノーベル医学・生理学賞を受賞された本庶 佑京都大学特別教授は「教科書を疑え！本当にそうなのか、自分で考え、確かめろ」と話されている。もちろん教科書に間違っていたことが書かれているかもしれないということではない。教科書に載っているのだから間違いはないはずという先入観を排除し、少しでも疑問に感じたときには、自分で考えたり、確かめたりすることが重要である、ということだ。あまり考えることもせずに、書いてあることを当然のこととして信じ、覚えこむだけになっていないだろうか。そう考えると、先入観や固定観念は、時に人間の思考を止めてしまうといえるのかもしれない。

日常生活の中でも、先入観からよく考えもせず失敗することも多い。こうであるはず、こうあるべきということを疑って考えることが大切であり、勉強はするべき、挨拶や掃除はきちんとやるべきなど、やるべきことの意味をしっかりと考えることが必要だと思う。そうすれば結果は同じでも、やらされている勉強、機械的な挨拶や掃除とは大きく異なったものになるだろうし、自分の中での意識も違ってくるはずである。

君たちには4月から「目標を持ち、自ら考えて行動しよう」と話をしてきた。学習に関しても、学校生活に関しても一人ひとりの状況は違うし、どのように行動すればよいのかも違ってくる。だからこそ自分でどう行動すべきか、しっかりと考えて欲しい。勉強でも部活動でも今の自分をしっかりと受け入れ、これからなりたい自分をイメージしながら、それを叶えるために何をしなければならないかを考えて行動を起こすべきである。一度、「自分にはできない」「これが自分の限界だ」という先入観や固定観念を排除して考えることで、今の自分の殻を破ることができ、更なる飛躍につながると信じている。そして、何よりも自分の未来を切り開くきっかけとして欲しい。

### 1月の主な行事予定

4日(火) 3年共通テストプレテスト(～5日)	16日(日) 大学入学共通テスト2日目 進研実力テスト(2年)
6日(木) 冬季補習(～8日)	17日(月) 共通テスト自己採点(3年)
11日(火) 3学期始業式 校内実力テスト①(1・2年)	18日(火) 3年特別編成授業開始 表彰伝達式
12日(水) 校内実力テスト②(1・2年)	20日(木) 2年普通科探究活動発表会(午後)
14日(金) 共通テスト出陣式 英検③(1次)	27日(木) マラソン大会(1・2年)
15日(土) 大学入学試共通テスト1日目 進研実力テスト(1・2年)	29日(土) ハイレベル模試(1年) 駿台模試(2年)

## 2年生修学旅行



11月29日から12月2日まで、福岡・熊本方面への3泊4日の修学旅行を実施しました。当初はシンガポール・マレーシアへの海外修学旅行を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度に引き続き国内への修学旅行へと変更を余儀なくされました。国内での、しかも近場での旅行となりましたが、その中でも実がある旅行にするために「国際経験」と「SDGs」を2大テーマに設定し、近畿日本ツーリストの協力を得て計画を立案しました。

「国際経験」という点では、福岡で留学生とのフィールドワークに臨みました。留学生と英語のみでコミュニケーションをとりながら、与えられたテーマに基づき福岡市内を探索するという内容で、生徒たちは日頃学んでいる英語の力を存分に発揮しながら時間を過ごしました。熊本では「熊本SDGsプログラム」に基づき、熊本県が力を入れている「水」や「防災」について学びました。熊本県の地理的特徴や熊本地震の教訓などから、人々が安定して暮らしていくためにはという観点でSDGsについて学びました。

今回の修学旅行を通して、級友との親睦を深めたり、集団生活でのマナーやルールを学んだりすることで、思い出深い旅行になったようです。保護者の皆様には様々な面で支援していただき、誠にありがとうございました。今後も生徒たちが成長できるよう指導してまいりますので、よろしくお願い致します。



### ☆生徒の感想(一部抜粋)

福岡市内探究フィールドワークでは、バングラディッシュ出身の留学生と一緒にまわりました。英語で会話することの難しさも感じたけれど、それ以上に伝えようとする気持ちの大切さが良く分かりました。ちゃんと目を見て伝えようとする気持ちがあれば話が伝わっていたのでうれしかったです。

### パラリンピック講演会(1学年)

11月30日、島原高校体育館において、パラリンピック講演会が開催されました。講演会では、パラリンピック陸上日本代表として2004年のアテネ大会、2012年の北京大会に出場した花岡伸和氏の講演、ボッチャ、5人制ブラインドサッカーの体験会が行われました。花岡氏の講演では1学年生徒を前に自身の経験を踏まえて、スモールステップ、スモールチャレンジを積み重ねることの大切さを話していただきました。また、体験会においては競技を通じて、スポーツの持つ魅力、社会における必要性を改めて感じることができました。今回のパラリンピック講演会を通じて、誰もが相互に人格や個性を尊重し、認め合うことの大切さを学ぶことができたと思います。

### 妊婦体験(1学年)

12月13日(月)～15日(水)1年生家庭科で、講師に助産師の佐藤信子さんをお迎えして、「妊婦体験」を行いました。妊婦シミュレーターを着用し、横になったり、足の爪を切る動作をしたりして、実際に妊娠9か月の妊婦の体を体験しました。また、陣痛のしくみや出産、命の大切さについて、佐藤さんのお話を聞きました。さらに沐浴の方法や赤ちゃんの抱き方等、育児についても学びました。ボランティアで、お父さん、お母さんがお手伝いをしてくださいました。ありがとうございました。



### ☆生徒の感想(一部抜粋)

助産師さんの話から「自分が今ここにいることは当たり前ではない」ということを改めて感じることができました。普段は照れくさくて言えないけど、両親に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたいです。

## 最近のHPより

2021/12/16<sup>NEW</sup> 歳末助け合い運動



2021/12/15<sup>NEW</sup> 公開授業

12月14日（火）5校時にICT（一人一台パソコン）を使用した2年生国語（現代文B）と1年生外国語（コミュニケーション英語I）の公開授業が行われました。また、6校時には、島原半島内の中学校および高校の先生方を交えて意見交換会が行われました。本校の教職員にとって、大変学ぶことが多い機会となりました。ご来校いただいた先生方、ありがとうございました。

<外国語（コミュニケーション英語I）の授業 1年生>



<国語（現代文B）の授業 2年生>



2021/11/29-12/02 修学旅行（2年生）

